

平成30事業年度

決 算 報 告 書

自：平成30年 4月 1日  
至：平成31年 3月31日

国立大学法人山梨大学

## 平成30年度 決算報告書

国立大学法人山梨大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,534	9,573	38	(注1)
うち補正予算による追加	-	-	-	
施設整備費補助金	466	383	△ 82	
うち補正予算による追加	-	-	-	
補助金等収入	50	485	435	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	36	36	-	
自己収入	22,473	23,658	1,184	
授業料、入学料及び検定料収入	2,916	2,624	△ 292	
附属病院収入	19,044	19,837	793	(注3)
財産処分収入	-	49	49	
雑収入	513	1,147	633	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,908	2,331	422	(注4)
長期借入金収入	886	362	△ 524	
承継剰余金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	89	89	
計	35,357	36,919	1,562	
支出				
業務費	31,232	31,530	298	
教育研究経費	10,986	10,668	△ 318	
うち設備災害復旧事業	-	-	-	
診療経費	20,245	20,862	616	(注5)
うち設備災害復旧事業	-	-	-	
施設整備費	1,389	782	△ 607	
うち施設災害復旧事業	-	-	-	
補助金等	50	485	435	(注6)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,908	2,444	535	(注7)
長期借入金償還金	775	748	△ 27	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	24	24	
計	35,357	36,015	658	
収入-支出	-	904	904	

## ○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金について、決算額には予算段階では予定していなかった特殊要因運営費交付金を含むため、予算額に比して決算額が38百万円多額となっております。

(注2) 補助金等収入について、予算段階では予定していなかった補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が435百万円多額となっております。

(注3) 附属病院収入について、入院患者数の増加等により予算額に比して決算額が793百万円多額となっております。

(注4) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等について、予算段階では予定していなかった受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が422百万円多額となっております。

(注5) 診療経費について、(注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が616百万円多額となっております。

(注6) 補助金等について、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が435百万円多額となっております。

(注7) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等について、(注4)に示した理由により、予算額に比して決算額が535百万円多額となっております。

## ○損益計算書との集計区分の相違について

(1) 業務費の教育研究経費、診療経費には、損益計算書の役員人件費、教員人件費及び職員人件費が含まれております。

(2) 業務費の教育研究経費には、損益計算書の教育経費、研究経費、教育研究支援経費及び一般管理費が含まれております。また、寄附金を財源とする費用は含まれておりません。